



1190 5年「魚の誕生の振り返り 1/2」6/19

毎回の授業の振り返りはしてきましたが、単元全体の振り返りの感想は初めてしました。この内容は単元まとめノートづくりに使えます。

- めすとおすから卵ができ、その卵が成長するというのに感動しました。やっぱり人間と同じなんだと思いました。Aさん
- メダカの親から子どもへ新しい命が生まれてくると知って心を動かされました。自然の世界はきびしいけれど、心温まる瞬間もあるんだなと思いました。Bさん
- メダカのお母さんと子メダカを見て、命のつながりが分かりました。メダカの卵に養分が入っていて、それでどんどん成長します。まるでお母さんのメダカからご飯をもらっているみたいでした。Cさん
- 生まれたての子メダカの際は透明で、二日後の子メダカの色がうすい水色だったのがきれいでした。大人になった時はオレンジ色でかわいかったです。受精卵がかたいのは、すごいと思いました。もう少しで生まれる時の卵はたぶんかたいと思うけど、ぼくはやわらかいと思います。Dさん



★ かたい、やわらかい。どっちですか？でも、私も疑問に思っていることです。

★ 成長を感じて感動しました。2組は、1組の振り返りを聞いてから書きました。



- 子メダカが出てきた時、メダカの母さんと父さんは感動したと思います。魚も動物も植物も感情があるから、心があるから、生きているから。かしの木だって長生きしています。人間のつごうで動物、魚、植物を殺して処分したら、動物も魚も植物も悲しいから。保護ネコ、保護イヌ、森、魚が死ぬのは人間のせいです。Eさん
- 私は「めだかの学校」という曲は知っていても、めだかを見たことがありませんでした。授業で、めだかを見て学習できました。めだかのことが分かりました。Fさん
- メダカは全滅危惧種と聞いて、店からメダカが盗まれた事件を思い出しました。ちなみに、その犯人はメダかを

全部死なせてしまいました。だからメダカだけでなく、全滅危惧種全部を守らなきゃと思いました。Gさん